



日本語教師志望者から現職教師までを対象にした、唯一の実用情報誌！

『月刊日本語』 9月号

2009年8月8日(土)発売

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本 照磨)より、日本語教育の実用情報誌『月刊日本語』最新号のご案内を申し上げます。本誌は、日本語を教えたいと思っている方や、実際に日本語を教えている先生方を対象に、最新の日本語・日本語教育情報を中心に、国内外の教育事情、日本語を教える上で役立つアイデアや教授法など、いまずく使える情報を毎月お届けしています。

特集: 305人に聞きました 日本語教師アンケート



<本誌表紙>

【本体】705円(税込740円)
【サイズ】B5判
【雑誌コード】13371-09

好評連載

異文化理解に関するものから、日本語教育能力検定試験の対策講座まで、幅広いテーマで連載しています。

例えば...

インタビュー「異文化と出会う」
日本語教師が知っておきたい
外国人に関する法律知識
検定重要分野攻略 など

『月刊日本語』では、日本語教師の実情がよくわかる、と評判のアンケートを、1年半ぶりに実施しました。プロフィール・仕事から、気になるお金のこと、人間関係や、将来の夢まで。浮かび上がってくる日本語教師の等身大の姿を、ぜひご覧ください。

日本語教師 305 人の 生の声を集約

首都及び近隣6県の日本語学校 200 校に依頼。305 人の日本語教師の協力を得ました。

アンケート結果から見える 日本語教師という仕事の 魅力と問題点



【お金に関する質問から】

Q 月給または時給を教えてください

A 月給(手取り)平均 15万 5,476円

時給平均 1999.5円

Q 日本語教師の待遇全般についてどう思いますか？

A 悪い 77.4%



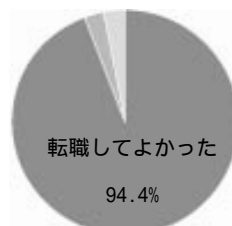
Q2

【仕事に関する質問から】

Q 転職して教師になった方へ、転職してよかったと思えますか？

A はい 94.4%

待遇に不満を感じている人が多いのに、仕事に対する「満足度」は非常に高いのはなぜ？
日本語教師という仕事の魅力を考えます。



Q3

『月刊日本語』編集部は、国内外の日本語教育や、日本に暮らす外国人に関する事例を取材し続けています。本リリースについてのお問合せ、見本誌のご請求、編集部への取材依頼などは下記までご連絡ください。